

# のびすく 泉中央 まったいやま

## 2021年 10月号 Vol.149

令和3年9月20日発行



nagi@azu

発行：仙台市子育てふれあいプラザ  
のびすく泉中央

- 住所：仙台市泉区泉中央1丁目8-6
- TEL:022-772-7341(ひろば・託児)
- URL: <http://www.nobisuku-sendai.jp/>
- 開館時間：10:00～17:00(託児室 16:30まで)
- 休館日：月曜(祝日を除く)、祝日の翌日
- 企画・編集：一般社団法人マザー・ウイング



少しずつ秋が感じられるようになりましたね。お外へも出やすくなりますね！ぜひ、のびすくにも遊びに来てください。



### 「のびすくの利用についてのお知らせです」

のびすくは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため10月についても引き続き、事業規模・内容を縮小して開館いたします。「ひろば」、「一時預かり」どちらも事前申込制となります。

#### \* 来館にあたっての注意事項 \*

- 各事業とも**事前予約が必要**です。電話にて来館前にご連絡をお願いいたします。
- 当面の間、のびすくにおける「ひろば」及び「一時預かり」のご利用は仙台市内の方に限らせていただきます。
- 来館する方、その他同居のご家族等で発熱や咳などの風邪の症状がみられる方は、来館いただくことはできません。(来館時、体調確認をさせていただきます。)
- マスクの着用(着用が難しいお子様を除く)をお願いします。また、咳エチケットやほかの利用者との距離が近くなり過ぎない等「3つの密」にならないように注意してください。
- ◎ 2週間以内に海外(感染流行国)または国内の感染流行地域(クラスター等)へ旅行・出張等した方については、極力来館をお控えいただくようお願いいたします。

### 【のびすく泉中央 / 10月の利用時間 / 利用・予約について】

(ひろばの予約は、9月20日(月・祝日)～となります)

#### ☆ひろば☆

①10:00～12:30 ②13:30～16:00

☆ひろばは①、②の入れ替え制です。1日1回まで。週に2回までのご利用でお願いします。  
☆昼食やおやつを持ち込みはできません。 ☆感染予防のため、消毒や換気を行います。

「ひろば予約について」…予約は、10/1(金)～10/31(日)分までとします。(週2回まで)

#### ☆一時預かり☆

10:00～16:30

「一時預かり予約について」…予約は、申込日から1か月までとします。  
(週に何度でも利用可)

※新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況等により、利用時間が変更になる場合があります。  
※のびすくの利用方法、その他諸注意について詳しくは、仙台市のホームページをご確認ください。  
<https://www.city.sendai.jp/kodomo-chiiki/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/azukari/joho/fureai.html>

### 【ひろば利用・一時預かり利用の「のびすく泉中央」TEL 022-772-7341

予約申し込み先

※開館日(開館時間/10時～17時)の受付となります。

『お電話、おまちしています♪育児相談のお電話も随時受付しています♪』

### ～「Welcome Baby! プレパパ・ママ教室」 オンラインで開催しました。～

8月29日(日)、急遽対面からオンラインでの開催に変更になりましたが、お申込みのあった6組のプレパパ・ママが参加しました。

宮城大学の塩野悦子先生から『出産の流れ』や『泡沫浴など赤ちゃんのお世話の仕方』、『夫婦の関わり方』を画像や動画で学びました。

みなさんの質問にも丁寧に答えてくださり、

「とてもわかりやすく勉強になった。」「感染症の不安や腰痛があったが、家から夫婦で参加出来て良かった」などとオンライン参加の良さも感じて頂けました。

※イベント以外でも、のびすく泉中央ではプレママパパも産前の情報収集、相談ができますので是非お問合せ下さい



### ☆開催のお知らせ☆

#### オンライン育ちの楽校

#### 「歯科衛生士さんに聞いてみよう！」

「歯が生えてきたけれど、何かした方がいいのかな?」「歯磨きを嫌がらない方法は?」などお口に関する事をオンラインでみんなで学びましょう。

日時:10月7日(木) 10:30～11:30

講師:泉区家庭健康課 歯科衛生士

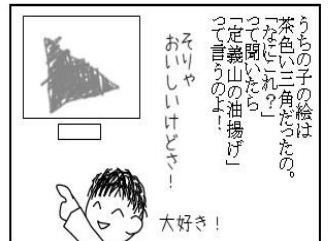
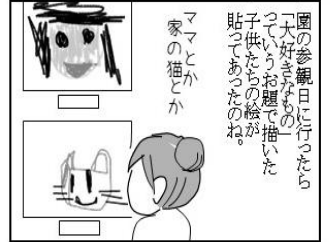
対象:乳幼児親子 定員:4組

申込:9月20日(月・祝日)～

のびすくHP内の「のびすく泉中央」イベントカレンダーからWebにてお申込み下さい♪



### ペンギンが行く! A.noviko



◆作者アノフィール◆のびすくのママボランティアをきっかけに、2012年より本誌の4コマを担当している。2児のママ。